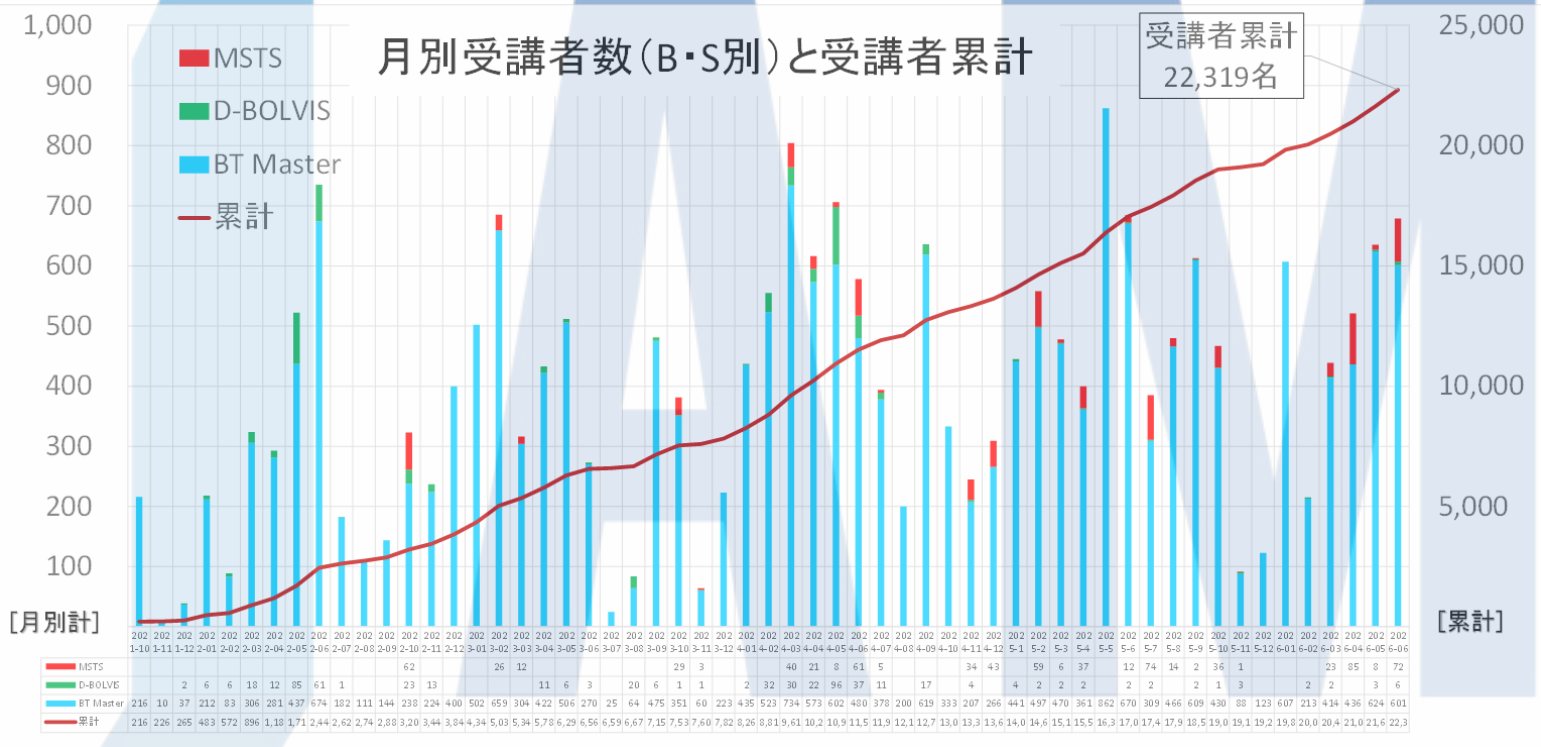


# ◆JAMSECフランジ締結技能講習の実績



- ☑ 本制度は2021年度から実績を重ねて、現在技能講習受講者が22,300名を超え、有効認定講師(返納・休止・失効者除く)は45社264名が登録されています。
- ☑ 標準B・SとしてBT Master(ニチアス製)を採用していますが、D-BOLVIS(明治屋製)とMSTS(バルカー製:新JIS版)についても適用可能です。
- ☑ 多くの設備オーナー殿の賛同を得て、適用拡大中です。
- ☑ 代行制度により、JAMSEC関係者ではない方も受講が可能です。

「最近ではフランジ締結作業を起因とするフランジトラブルをあまり聞かなくなった」と、ある設備オーナー殿の声があります。フランジ締結教育の効果かも知れません。

JAMSECフランジ締結技能講習制度は、JAMSECフランジ締結WGメンバーにて策定され、2021年度から運用しています。2022年度からは認定講師全員をメンバーとする「認定講師連絡会」の形態で、JAMSECフランジ締結技能講習制度を推進しています。

WGメンバー 7社:レイズネクスト、山九、高田工業所、千代田工商、日揮、中部プラントサービス、JFEプラントエンジニアリング

連絡会委員 7社:レイズネクスト、山九、千代田XO、日揮、中部プラントサービス、ニチアス、バルカー

JAMSEC

Japan Association of Maintenance and Service Contractors

一般社団法人

日本メンテナンス工業会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1

ブロードリー西新橋ビル3F

URL: <https://www.jamsec.jp>

E-mail: [flange@jamsec.jp](mailto:flange@jamsec.jp)

2026.7.10

JAMSECの

施工業界発信！

フランジ締結技能講習

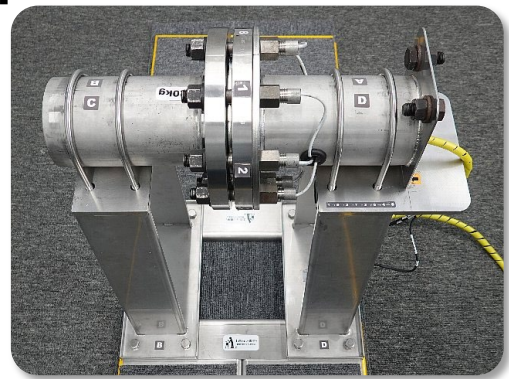
## 【フランジ締結作業向け】

作業者が**最低限知っておくべき知識と技量の習得**  
施工業界で作り上げた、標準化された教育プログラム  
＜**会員企業が、どこでも、同じ講習を無料で受講できる**＞

フランジ締結に関する基礎知識について講義及びボルト軸力を視える化したB・S教材を用いた実技で理解し、ボルト締結の肝を習得する。  
B・S教材では、適切なフランジ締結ができたかどうか確認できる。

## フランジ締結技能講習 4つのポイント

- ① JAMSEC認定講師による技能講習
- ② 施工業界で標準化した資料を用いた基礎講習と理解度テスト
- ③ B・S教材使用の実技講習と技量確認  
※B・S(ボルテイング・シミュレータ)
- ④ 受講証とシール発行、受講者管理



## フランジ締結体 3要素の理解 (Ⅰ.フランジ、Ⅱ.ボルト、Ⅲ.ガスケット)

Ⅰ.フランジ

- ・良好なガスケット座
- ・**フランジローテーション**が起きる

Ⅱ.ボルト

- ・**弾性相互作用**：複数のボルトを均等に締付けることは容易でない
- ⇒ **締付け手順**が重要

Ⅲ.ガスケット

- ・ガスケットが**圧縮された反発力**でシーリング (平行に、十分に、均等に)
- ・**応力緩和**が発生 (圧縮後に反発力が低下)

